

フク マップ

01

突撃！
研究室！

たにぐち ともひろ
谷口 知弘 教授のへや

大学の先生って何しとん？

～谷口ゼミではこんなことをしています～

1回生のゼミ活動である地域経営演習（谷口クラス）では、大正小学校周辺の方を対象にした地域の魅力に関するアンケート調査を実施し、これからの課題を考える取り組みをしています。学生がお店に行って話を聞いたり、一緒に議論したりと、フィールドワークが盛んなクラスです。

しかし、2週間に一度の授業だけではどうしても表面的な話に留まってしまうので、普段から行きつけのお店を作るなど、学生が「街」へなじむ方法は授業以外にもたくさんあると思います。



～若者と地域の交差点～

谷口先生は多世代交流事業の一環として空き家の活用にも力を注いでいます。たんに学生がシェアハウスとして空き家に住むだけでなく、オーナーの方と話をしたり、地域の行事に関わりを持つことで、学生にもっと地域に関心を持ってもらうことを目的としています。

さらに、地域の方々が生徒となってワークショップを行ったりする「まちかどキャンパス」の活動にも関わっておられるということで、これからの福知山に「若者と地域の交差点」が生まれること間違いありません！



公立大生が公立大生にインタビューしてみました！

地域経営学部2回生

しみず
清水 まどか さん（宮城県多賀城市出身）

和服を通じて彩られた学生生活



— 福知山に来て1年が経ちますが、福知山について感じることは？

温かい人が多いですね。地域の人の距離が近いという田舎特有の良さがありつつ、程よく都会な面があると思います。一方で、狭い範囲で生活や交流が完結してしまう部分は少し閉鎖的だなという印象を受けました。

— 課外活動では具体的にどのような活動をしていますか？

与謝野町のちりめん街道を和服で散策するイベント「着物でぶらり ちりめん街道」の企画・運営に携わりました。着物を着て宣伝用ポスターの写真撮影をしたり、来場者にちりめん街道の散策方法の案内などを行いました。旅館で働きたいという気持ちが強く、着物姿で働く仲居さんへの憧れから和服に関わる活動に参加するようになりました。

— 大学生の間にやりたいことは？

自分の将来について、しっかり考えて決めたいです。観光系の分野に進みたいという思いはあったのですが、高校時代は考えることを避けているところがありました。自由な時間が多く、ゆっくり考えられる点は大学に入って良かったと思うことの1つです。大学で学んでいる簿記がとても楽しく、最近は経理の仕事にも興味湧いてきました。

福知山公立大学の予定（4月～5月）

- 4月 1日（日）学年始
- 4月 3日（火）入学式
- 4月 6日（金）フレッシューズツアー
- 4月 9日（月）前学期授業開始
- 5月19日（土）福知山公立大学地域経営学研究会 研究報告会

このページはわたしたちが作りました！



福知山公立大学
学生広報スタッフ

竹内 就人、森田奈都美
柳谷 藍可、山元 翔吾
(地域経営学科2回生)



UnivFukuchiyamaS



京都の新しい公立大学

福知山公立大学

The University of Fukuchiyama

地域経営学部 地域経営学科/医療福祉経営学科
〒620-0886 京都府福知山市宇堀 3370
TEL.0773-24-7100 http://fukuchiyama.ac.jp